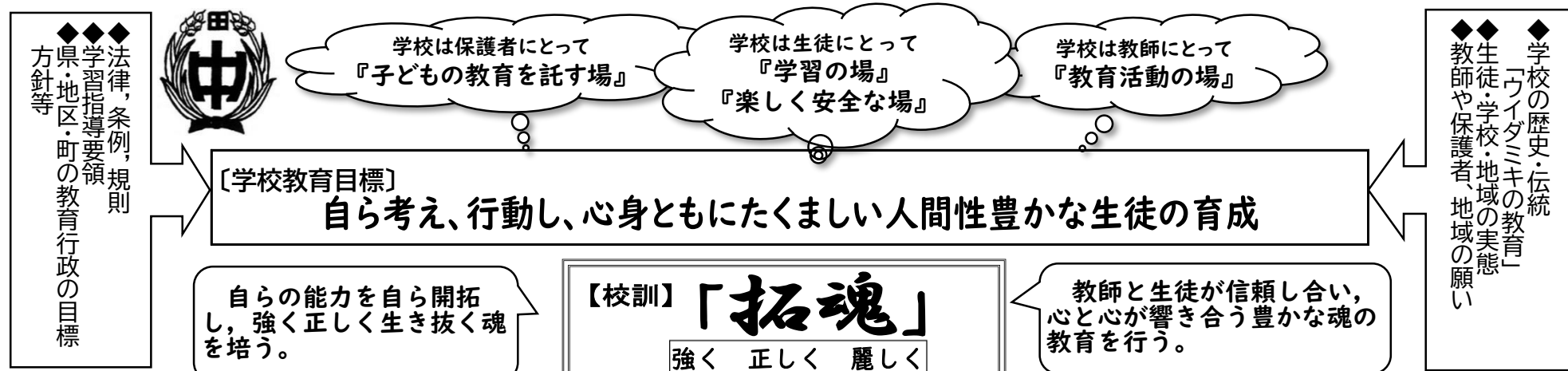


令和7年度 知名町立田皆中学校グランドデザイン



目指す学校像

- 1 自他の良さを認め合い、笑顔あふれる学校
- 2 生徒と教師が共に成長する学校
- 3 花と緑が美しく、潤いのある学校
- 4 地域に根ざした信頼される開かれた学校
- 5 ゼロカーボン社会実現へ寄与する学校

目指す生徒像

- 強 < 1 **た**くましく未来を切り開く、強い意志と広い視野を持つ生徒
- 正しく < 2 **み**ずから学び、考え、判断し、進んで行動する生徒
- 美しく < 3 **な**い外面ともに美しく、思いやりのある生徒

目指す教師像

- 1 心身ともに健康で、人間性豊かな教師
- 2 専門職として常に自己研鑽に努める教師
- 3 愛情と厳しさをもち共に学ぶ教師
- 4 生徒、保護者、地域住民に信頼される教師
- 5 同僚性と協働性を備えた教師

本年度の重点教育課題

1 確かな学力の定着と向上

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
・「学びの羅針盤」「学力定着のためのリーフレット」「大島の教育Pamphlet」を基にした授業改善
- (2) 授業充実の3ポイントを踏まえた学習者主体の授業の実践
- (3) ICT機器(1人1台端末等)を汎用的に活用した学習活動の充実
- (4) 「授業の受け方5か条」の共通実践
- (5) Web 問題や過去問を活用した思考力・判断力・表現力等を育む計画的、継続的な取組の充実
- (6) 「学習者主体の授業」実現プロジェクトや経験年次別研修を含めた一人一研究授業を核とした授業力向上のための計画的・継続的な研修の推進
- (7) 授業と連動した家庭学習(マイゴールチャレンジ)、生徒に不足している力を養う週末課題等、質・量の工夫(ICTの利活用)
- (8) 学習指導要領の趣旨を踏まえたカリキュラム・マネジメントの実現
- (9) 教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育の推進
・ユニバーサルデザインの視点による授業の実施
・校内支援委員会やケース会議による具体的な支援の検討と策定
- (10) 自らの生き方を主体的に考える進路指導の充実
・夢や希望の実現のための具体的な目標の設定とその達成のための自立的な取組を促す指導
・「キャリア・パスポート」を活用した取組の充実

3 健やかな体の育成

- (1) 健康教育の推進
・保護者と連携した歯予防指導の充実とう歯治療率を明確にした指導の徹底
- (2) 安全・安心な学校づくり
・施設・設備の安全点検の徹底と事故防止及び教育環境の整備
・KYTや臨場感・現実感のある交通安全教室、実効性のある避難訓練(火災・地震・不審者等)の実施
- (3) 食育の推進
・学校給食の目的・目標や意義、役割等を理解させ、望ましい食生活ができるような指導の充実(栄養教諭による食育指導、講話等の実施)
・給食指導における衛生・安全管理の徹底(手洗い・手指消毒による感染症防止、食物アレルギーへの適切な対応)
- (4) 体力・運動能力の向上
・体力向上と豊かなスポーツライフにつながる教科体育の充実
・新体力テストの結果分析に基づいた具体的な取組の実施
・各種行事や日々の活動等を通じた気力・体力づくりの推進
・生徒会と連携した全校レクリエーションの計画的な実施
- (5) 部活動の適切な運営・練習の実施
・部活動規定に則った適切な運営
・部活動指導員及び保護者との連携

2 豊かな心の育成

- (1) 生徒の人権を尊重しながら、個々の生徒との関わりを大切にし、信頼し合い心と心が響き合う教育活動の推進
・挨拶、声かけ、励まし、称賛・承認(事実を認める)、対話、授業や行事等を通じた個と集団への働きかけを大切にしたい指導の充実
- (2) いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応
・生徒の自尊感情・自己有用感の育成と望ましい学級集団・人間関係づくりを深めるための授業や活動の実施(SGEの取組等)
- (3) 「心の教育の日」「いじめ問題を考える週間」を活用した、命の大切さについて考えを深める授業の計画的な実施
・「SOSの出し方、受け止め方に関する教育」の実施
- (4) 基本的なしつけの定着
・あいさつ、返事をしっかりする。身なりを整える。時間を守る。正しい言葉遣いができる。物を大切に使う。整理整頓をする。無言清掃に取り組む。
- (5) 人権教育の充実
・一人一人が分かる授業や他者の発言を大切にしたい授業の実践
・人権教育研修資料「なくそう差別 築こう明るい社会」(県教委)等を活用した校内研修の年3回以上の確実な実施
- (6) 道徳教育の充実
・物事を多面的・多角的に考え、生き方についての考えを深めるための、書く活動や話し合う活動などを重視した「考え議論する道徳」の実践
- (7) 総合的な学習の時間の充実
・1人1台端末や情報通信ネットワークを活用した学習活動の工夫
・自然体験、ボランティア活動等、文化や芸術に関わる活動の推進
- (8) 地域に根ざした特色ある教育活動の推進
・郷土芸能や伝統産業の体験活動や先人の業績や生き方について学ぶ
- (9) 「ゼロカーボンアイランド」の実現に向けた学校としての取組の工夫
- (10) 学校花壇の植栽、手入れによる花木(命)を大切にする心身の醸成
- (11) 読書活動の推進
・心に残る一冊と出会うための読書のすすめ(40冊以上/1人)
・「えらぶっくカー」利用の推進

4 地域に開かれた学校づくりの推進

- (1) 開かれた学校づくり
・学校運営協議会の円滑な運営と協議会の意見を参考にした学校運営
・定期的な各種便り発行と継続したHP・ブログ更新による情報発信
- (2) 学校運営の充実
・ウェルビーイングの要素を踏まえた学校づくり
・校務支援ソフト、安心安全メール、各種アプリの効果的な利活用
- (3) 教職員の資質向上
・「かごしま教員育成指標」を活用した研修の推進(Plantの利活用)
- (4) 服務規律の厳正確保と学校における業務改善の推進
・全職員での分担及び「参加・体験型」を取り入れた服務研修の実施(「信頼される教職員・学校を目指して(ポケット版)」等の活用)
・業務改善アクションプランを踏まえた「ワンアクション」「ワントライ」の設定と「定時退校日」「退校目安時刻」「ノー部活デー」の厳守

学校経営の根幹

人権尊重の精神に基づいた教育(一人ひとりの学びの保障)

子どもの後ろには、その子を誰よりも大切に思う保護者がいることを意識する

【M:見つめる o:思いをめぐらす m:向き合う】ことを生徒に対する教師の基本姿勢とする